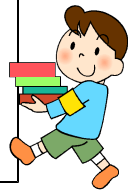


組 番 名前

森さんのクラスでは、総合的な学習の時間に、福祉について学習しています。そこで、この町にあるものについて、「使う人のことを考えたくふう」を調べ、グループごとに発表し合うことになりました。

森さんのグループは、大山図書館の竹田さんにインタビューをしました。インタビューの様子を読んで、後の問いに答えましょう。

【インタビューの様子】



森さん	わたしたちは、大山図書館での、「使う人のことを考えたくふう」を調べています。まず、この図書館には、一日にどのくらいの人があるのですか。
竹田さん	だいたい、百人から百五十人くらいです。休日は、二百人になることもあります。
森さん	たくさんの方が来られているんですね。
竹田さん	一番多く来られているのは、小・中学生です。小・中学生向けに、人気があるような本をしようかいたり、「本のクイズコーナー」を作ったりしています。
森さん	小・中学生のことを考えたくふうですね。他にはどのようなふうがありますか。
竹田さん	お年より向けに、たまたみの上でくつろぎながら読書ができる「ゆったり読書コーナー」があります。めがねのかし出しもしているので、気軽に読書をすることができますよ。
森さん	めがねのかし出しがあるなんて、親切ですね。
竹田さん	小さな子どものことを考えて、カーペットの上で親子でゆっくりと絵本を楽しめる、「絵本コーナー」もあります。絵本の読み聞かせもしています。
森さん	いろいろなくふうがあるんですね。
竹田さん	そうですね。小さな子どもからお年よりまで、ゆっくりすごしてほしいと考えています。
森さん	はい。今日はどうもありがとうございました。

問い一 インタビューの中 A B にはまる文はどれですか。で①～④から一つえらび、下の□に番号を書きましょう。

- ① 他にはどのような人のことを考えたくふうがありますか。
- ② この図書館は、いつたてられたのですか。
- ③ 多く来られているのは何曜日ですか。
- ④ どのような人が多く来られているのですか。

B	A

問い二 大山図書館の竹田さんは、小さな子どもからお年よりまで、どのようなすごしてほしいと考えていますか。文の中から見つけて書きましょう。

Blank box for writing the answer to Question 2.

と考えている。

問い三 森さんのグループは、インタビューしたことをもとに次のように《取材メモ》をまとめました。それをもとに《組み立て表》を作り、大山図書館の「使う人のことを考えたくふう」についてしようかいする文章を書きました。これらを読んで、後の問いに答えましょう。

《取材メモ》

ア リよう者の数

- ・ 一日百く百五十人くらいがりようしている。
- ・ 休日は、二百人になることもある。

イ 小・中学生のことを考えたくふう

- ・ 人気がありそうな本をしようかいしている。
- ・ 「本のクイズコーナー」を作っている。

ウ お年よりのことを考えたくふう

- ・ たたみの上でくつろぎながら読書ができる
- ・ 「ゆったり読書コーナー」がある。
- ・ めがねのかし出しをしている。

エ 小さな子どもを考えたくふう

- ・ カーペットの上で親子でゆっくりと絵本を楽しめる「絵本コーナー」がある。
- ・ 絵本の読み聞かせをしている。

《組み立て表》

終わり (4 だん落)	中		始め (1 だん落)
	(3 だん落)	(2 だん落)	
④まとも お年よりや小さな子ども のことを考えたくふうがある。	③二つ目のくふう 「小さな子どもを考えた くふう」について ※使ったメモ……エ	②一つ目のくふう 「お年よりのことを考えたく ふう」について ※使ったメモ……ウ	①しようかいすること 大山図書館の「使う人のこ とを考えたくふう」について

《森さんが書いたしようかい文》

終わり (4 だん落)	中		始め (1 だん落)
	(3 だん落)	(2 だん落)	
小さい子どもを考えたくふうがあります。	二つ目は、小さな子どもを考えたくふうです。「絵本コーナー」では、カーペットの上で親子でゆっくりと絵本を楽しむことができます。また、絵本の読み聞かせもしている。	一つ目は、お年よりのことを考えたくふうです。大山図書館では、たたみの上でくつろぎながら読書ができます。めがねのかし出しもしています。	大山図書館の「使う人のことを考えたくふう」をしようかします。

(一) 森さんが、「ア リよう者の数」をしようかいしなかったのはなぜですか。「使う人のことを考えたくふう」という調べる内容から考えて理由をせつめいしましょう。

りよう者の数は、

から。

(二) 《森さんが書いたしようかい文》には、表げんを直さなければならぬ文が一つあります。その文をさがし、「。」、「や」を落とさずに、文全体 の中に正しく書き直しましょう。

(三) 森さんが、③「二つ目は、小さな……」のところだん落を分けたのはなぜですか。その理由として正しいものを④から⑤から一つえらんで記号を書きましよう。

- ④ 真ん中あたりでだん落を分けると、かっこいいから。
- ⑤ 一つ目がお年よりのこと、二つ目が小さな子どもで、話題がかわっているから。
- ⑥ 「。」をつけたら、だん落を分けなければいけないから。

山田さんのグループは、近くのスーパーマーケット「スーパー丸山」のあんない図で、「使う人のことを考えたくふう」を調べて、しようかいくことにしました。

だれでも安心お買い物 スーパー丸山 あんない図



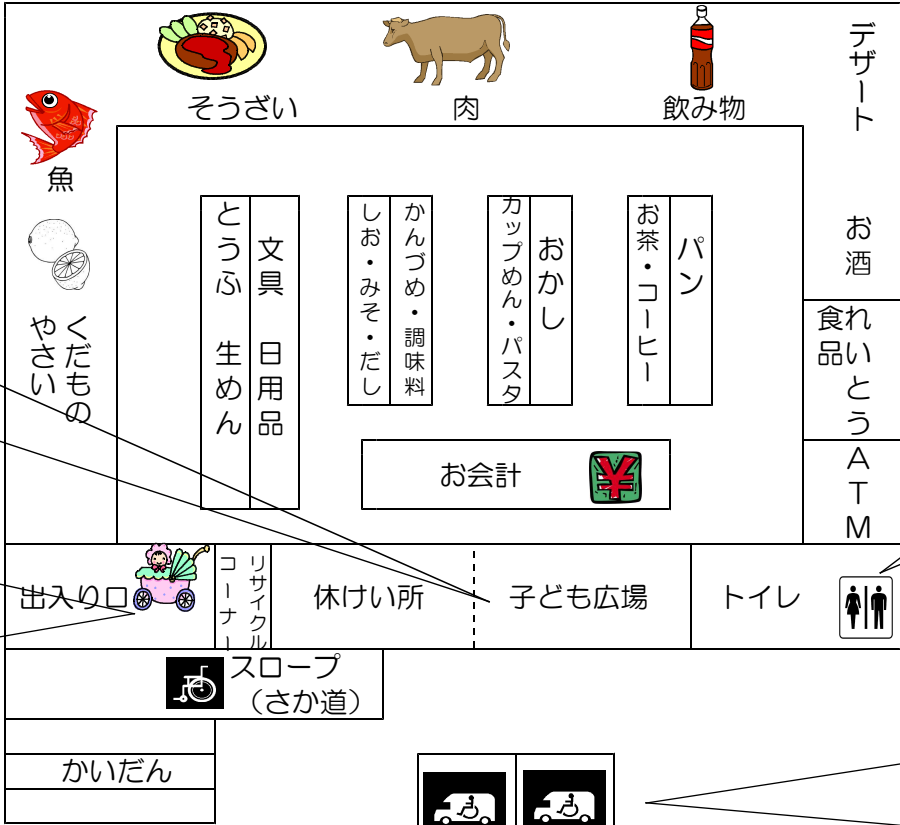
小さな子どもも安心!

子ども広場

子ども広場で小さな子どもが遊べます。テレビでアニメを見ることができ、「アニメコーナー」もあります。

カート

小さな子ども用のキャラクターの形のカートがあります。赤ちゃんせん用のカートにひざかけもうふがあります。



ふじゅう
体の不自由な人も
お年よしも安心!

トイレ

多目的トイレは広く、手すりもついています。車いすをりようしている体の不自由な人や、お年よりなどが使いやすいつくりになっています。

ちゅう車場

店の入り口近くに体の不自由な人のためのちゅう車場（思いやりちゅう車場）があります。スロープ（さか道）があり、車いすをりようしている人など、体の不自由な人が入りやすいです。



リサイクルコーナー

ペットボトルや食品トレーなどのリサイクルボックスがあります。

サービス

エーティーエム
ATMでお金を引き出すことができます。また、毎週火曜日は安売りの日です。

問一 スーパー丸山のあんない図から分かったことを、次のようにまとめ、グループ分けをしました。あ、いのグループはどのような人のことを考えたくふうでしょうか。あんない図から当てはまる言葉をさがし、の中に書きましよう。

あ

のことを考えたくふう

か トイレ

- 多目的トイレは広く、手すりがついている。
- 車いすをりようしている体の不自由な人や、お年よりなどが使いやすい。

き ちゅう車場

- 店の入り口近くに体の不自由な人のためのちゅう車場がある。
- スロープがあり、車いすをりようしてる人など、体の不自由な人が入りやすい。

い

のことを考えたくふう

く 子ども広場

- 子ども広場で小さな子どもが遊べる。
- テレビでアニメを見ることができ「アニメコーナー」がある。

け カート

- 小さな子ども用のキャラクターの形のカートがある。
- 赤ちゃんせん用のカートにひざかけもうふがある。

う その他のくふう

こ リサイクルコーナー

- ペットボトルや食品トレイなどのリサイクルボックスがある。

さ サービス

- ATM（エーティーエム）でお金を引き出すことができてべんり。
- 毎週火曜日は安売りの日。

問二 問一でグループ分けをしたくふうを、あといから一つずつえらんでしよいかいすることになりました。あなたなら何をしよいかいしますか。か、け、さのメモからえらんで、記号を次のに書きましよう。

あ からえらんだメモ

い からえらんだメモ

問三 スーパー丸山のしよいかい文を書くために、下のような《組み立て表》を作りました。「終わり」には、しよいかい文のまとめが入ります。あなたがえらんだ内容に合うまとめの文を、二ページの《森さんが書いたしよいかい文》のまとめをさん考にして書きましよう。

《組み立て表》			
終わり	中		始め
(4 だん落)	(3 だん落)	(2 だん落)	(1 だん落)
<p>まとめ</p> <p>このように、スーパー丸山には、<input type="text"/></p> <p>のことを考えたくふうがあります。</p>	<p>二つ目のくふう</p> <p>い から一つ</p>	<p>一つ目のくふう</p> <p>あ から一つ</p>	<p>しよいかいすること</p> <p>スーパー丸山の「使う人のことを考えたくふう」について</p>

このように、スーパー丸山には、

のことを考えたくふうがあります。

